

2021



緑小だより 6号

令和3年 10月
清川村立緑小学校
児童数 115人
家庭数 85戸



みどりンピック開催

校長 船津 慎一

青空の下、緊急事態宣言が解除となり、みどりンピックを無事開催することができました。予定していた運動会は、緊急事態宣言の延長に伴い止む無く中止とし、代替としてみどりンピックを開催しました。運動会で行う予定であった団体競技とPTA種目を取りやめるなど、プログラムを縮小しましたが、高学年の児童が中心となって、応援団を組織し、全体の進行の役割を担うなど本来の運動会と近い形で行えたことは、子どもの成長にとって大きな肥やしになったと思います。平日開催となり、保護者の参観人数も2人までに制限させていただきました。また、当日はかなり気温が上がり、プログラムも少し早く進行してしまいましたが、子どもたちは元気いっぱい活動していました。

運動会のねらいは、健康の保持増進、規律ある集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養、体力の向上であると学習指導要領に定められています。また、体育では、低学年の表現については身近なものの特徴をとらえてそのものになりきって全身で即興的に踊ること、高学年の短距離走では、40～60mの距離を全力で走ることとなっています。これらのことから、運動会では全学年50m走とし、一人ひとりの記録を計測しています。人の速さと比べるのではなく自己の記録を伸ばすことを目標に駆け抜ける50m走に挑む子どもたちの表情は、真剣そのものでした。また、表現種目では、低学年は自分で考えた踊りで動物や乗り物を表現し、中学年のFlagは集団行動や連帯感を育むものとなりました。緑小伝統の鼓笛隊は、高学年としての集大成として堂々とした演奏と動きを披露していました。

みどりンピックを終えた子どもたちの表情は、達成感と充実感にあふれたキラキラとした素敵な笑顔でした。子どもたちにとって、体力的にも精神的にも日々成長していることの力試しを行う機会としての、みどりンピックになりました。上半期の節目として、多くの宝ものを得た子どもたちは、さらに一回り成長すべく残りの半年を過ごしていけるとと思います。

新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されますが、これまで同様、子どもたちが安心して安全に学習する環境を整え、今後も保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子どもたちの成長をしっかりと支えてまいります。そして、来年こそは、今年のみどりンピックに団体種目等を加えたフルスペックの運動会が、多くの保護者や地域の皆様に見守られ、大きな声援を受ける中で開催できることを祈るばかりです。

みどりンピック開催！！

ご応援ありがとうございました！



50メートル走



ボール投げ



自分の記録に挑戦！
どの子も力いっぱい走り、投げました。

1・2年生
ウィアーヒーローズ



3・4年生
一心 Flag!



どの子もキラキラ
輝いていました☆

5・6年生
鼓笛隊パレード 2021



今年の優勝は黄組でした！

赤組



黄組



草刈り作業、ありがとうございました

学校運営協議会の呼びかけで、集まっていた皆さんに、みどりンピック前に校庭などの草刈りをしていただきました。おかげでとても気持ちよくみどりンピックを行うことができました。ありがとうございました。



保護者の皆様には、来校証の着用、検温・消毒などご協力いただき、ありがとうございました。

